

西都原考古博物館少年団

宮崎県立西都原考古博物館少年団は、体験活動を通して古代の人々の生活や知恵を学び、考古学に関する興味・関心、文化財の保存と活用についての意識を高めることを主な目的に、活動します。

年間を通しての活動内容は、古代生活体験館でのものづくりや体験が主となります。

活動テーマは、「古代のくらしを楽しく学ぼう」です。県内の小・中学生が団員として6月から毎月1回、計9回の活動をします。以下、活動の様子を紹介します。

第2回「考古学って楽しい～埴輪について調べよう～」 令和6年7月27日(土)

今回は夏休みに入っすぐの活動のため、夏の自由研究として、埴輪の学習をしました。埴輪には円筒埴輪や形象埴輪があることや埴輪が作られた年代、埴輪の特徴などを調べた後、粘土でオリジナルの埴輪づくりをしました。

制作した埴輪は、博物館1階ミュージアムショップが現在開催中の「はにわんぐらんぷり」に出品しました。博物館入口のエントランスに展示していますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。



第1回「結団式・博物館を探検しよう！」 令和6年6月30日(日)

博物館1階の多目的ホールで「結団式」を行いました。本年度は30名（結団式の出席者は28名）で活動していきます！

式の後には、バックヤードツアーとして展示室や収蔵庫、保存処理室を見学しました。

コロナ禍の中、感染症拡大防止対策等で活動に制限が多くなりますが、思い出に残る1年間にするべく職員一同頑張っまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



結団式



館内見学館内見学（展示室）